

令和8年2月25日

岩手町立統合新設中学校開校準備委員会
委員長 武田 茂 様

岩手町立統合新設中学校開校準備委員会
学校運営部会長 佐々木 雅史

岩手町立統合新設中学校開校準備委員会第4回学校運営部会経過報告書
標記について、下記のとおり報告します。

記

- 1 日 時 令和8年2月18日（水）15：30～16：25
- 2 場 所 第3会議室
- 3 出席委員 5名
- 4 欠席委員 4名
- 5 会議内容 (1) 北泉中学校の校訓について
(2) 北泉中学校の学校教育目標について
(3) 開校に向けた生徒交流事業調査について
- 6 協議経過 別紙のとおり

担当 岩手町立統合新設中学校開校準備委員会事務局 (岩手町教育委員会事務局) 八戸 電話 0195-62-2111 (内線 344)

(1) 北泉中学校の校訓について

【事務局の説明】

- ・ 前回選定された校訓 2 案を提示し、意見を求めた。

【主な意見】

「第①案」

- ・ 「校訓」という言葉の重みや伝統的なイメージと、ひらがなのフレーズが乖離している。
- ・ 「モットー」や「キャッチフレーズ」としてなら受け入れやすい。

「第④案」

- ・ 多様性を認め合う今の時代に即しており、理念として素晴らしい。
- ・ 「文化祭やイベントのテーマのようである」という意見や、中学生には少し抽象的すぎるという指摘があった。

「決定の時期・手法について」

- ・ 開校前に大人が決めるのではなく、開校後に生徒や地域住民を巻き込んで決めるべきではないかという意見が出された。
- ・ 一方で、教育課程や経営方針の策定には一定の指針（目標）が必要であるという事務局側の懸念も示された。

【協議結果】

- ・ 「校訓」という呼び方の検討も含め、事務局で再度練り直し、次回以降に持ち越しとなった。

(2) 教育目標について

【事務局の説明】

- ・ 資料のとおり説明し意見を求めた。

【主な意見】

- ・ 具体的であり、現場の教職員が教育課程を編成しやすい内容であると評価された。

【協議結果】

- ・ 前回提案された教育目標案について審議され、原案通り決定されました。

(3) 開校記念行事及び生徒職員交流事業調査について

【事務局の説明】

- ・ 調査が遅れたことに伴い、資料に基づき調査項目を説明し意見を求めた。

【主な意見】

- ・特になし

【協議結果】

- ・原案のとおり了承された。

(4) その他

- ・ 令和 10 年度の開校に向け、学校運営協議会をどのような組織にするかが重要な論点として挙げられました。
小学校 1 つの学校に 1 つの協議会を置くのか、中学校区全体（小学校 3 校を含む）で 1 つの組織にするのかについては、他町村事例を参考に、事務局で調査することとした。
- ・ 8 年 5 月の開校準備委員会総会にて、今年度の協議内容（報告・承認事項）の報告を予定している。
- ・ 校訓の設定については、事務局再検討のうえ、部会対応することとした。